



進路だより

平成30年6月27日
香取特別支援学校
進路支援部発行No.2

高等部の産業現場等における実習が無事に終わりました。今回1年生は校内実習ということで、2、3年生のみの参加となりました。3週間という長丁場で、慣れない環境ということもあったでしょうが、無事に実習を終えることができました。本人はもちろんですが、保護者の皆様のご協力の賜かと思えます。生徒たちがお世話になった施設や企業について、お知らせします。

【施設関係】

実習先名称	所在地	作業内容
大利根旭出福祉園	香取市	自立課題
ブレーメン	神栖市	組み立て作業、空箱作り、工場見学等
アーアンドディだいえい	成田市	ネジの袋詰め等
ネクスト名木小	成田市	ボルト組み立て等
笹川なずな工房	東庄町	パン製造、農産加工
しもふさ工房	成田市	チラシ袋入れ等
ひかり学園アネックスひまわり	多古町	ビーズ通し等
栗源協働支援センター	香取市	館内の清掃、ラベル貼り、精肉作業
グッドライフかとり	香取市	雑誌の袋詰め、シール貼り、除草作業等



【企業関係】

実習先名称	所在地	作業内容
スーパータイヨー東庄店	東庄町	青果袋詰め、品出し等
渡辺パイプ 佐原SC	香取市	建築資材の配達、ピッキング等
新町デイサービスセンター玲光苑	成田市	利用者のお茶の準備、介護補助等
ハマキョウレックス	稲敷市	商品の値付け、仕分け、荷下ろし等
鍋店神崎酒造	神崎町	箱組み立て、製品箱詰め等
ヤックスドラッグ神崎店、東庄店	神崎町東庄町	品出し、清掃等
ナリタヤ下総滑川店	成田市	青果袋詰め、品出し等
サンキ牛堀店	潮来市	バックヤードで商品整理、レジ補助等
ノジマ ユアエルム成田店	成田市	バックヤードで商品整理、品出し等
マルヘイ小見川食品館	香取市	青果袋詰め、品出し等



現場実習期間を終えて・・・

今回は高等部62名中、企業には13名、施設には18名が実習に出ました。1年生の前期は校内実習となり、作業製品作りに没頭しました。運動会練習のため中断していたマラソンも再開し、そして午前も午後も作業というかなりハードな初実習で、週末になるにつれて疲れがたまっている様子が見られましたが、休日にしっかりと休養して、3週間を乗り切ることができました。

企業や施設に実習に出た生徒も、充実した毎日を送れたようです。帰宅連絡の電話で「今日は〇〇のことを褒められました！」などうれしそうに報告してくれる生徒もいました。しかし、慣れない活動や緊張から体調を崩しての欠勤があったり、家に帰ってほっとしてしまい、帰宅連絡をうっかり忘れてしまったりする生徒が数人いました。体調管理や報告・連絡が、働く上でとても大切になってきます。今回の反省を後期の実習に活かせるように毎日の学校生活から意識して行ってほしいと思います。



福祉説明会を行いました!

6月19日(火)の午後に、全校保護者対象の「福祉説明会」をおこないました。香取市役所社会福祉課障害者支援班の黒田寛様と社会福祉法人ロザリオの聖母会香取障害者支援センター所長の辻内沙由里様を講師としてお招きして行いました。



まず、黒田様より「**障害福祉サービス利用の流れ・・・サービスの種類と目的をふまえて**」という題名で講話していただきました。三種類のサービス「自立支援給付」「障害児通所支援」「地域生活支援」それぞれのサービスについて、どのようなものがあるか、また申請から支給までの流れについて、分かりやすく説明していただきました。辻内様からは、「**卒業後を応援する制度や人の事**」という題名で、地域にある色々な相談支援事業所のことを紹介していただきました。福祉サービスを受けるに当たってサポートして下さる計画相談事業所についてや、将来の自立に向けたグループホーム等支援事業所について、成年後見制度や障害基礎年金についても説明していただきました。

講話を聞いてみて、親側の「心配だから」「不安だから」等の「やってあげる」のための福祉サービスではなく、「できるようにするため」がサービス利用の目的です。ヘルパーさんや施設、事業所の方々も、本人と「一緒に経験をする」「できることは本人にやらせよう」また「良い面、できることを見つけていく」ということを大事にしている。入所施設やグループホーム等も、入ったらそのままではなく、次のステップ(地域での暮らし)の選択ができる時代へと変わっていると言うことが印象に残っています。色々な方々からの支援を受けて、地域で自立した生活を目指していけるようなサポート体制ができているのですね!

保護者アンケートより



- ・グループホームや障害基礎年金の話が興味深かった。いつかは利用することになると思うので。
- ・日中一時支援やデイサービスの違い、移動支援や入浴訪問に医師の診断書が必要など、地域生活支援をよく知ることができました。
- ・法改正による制度の変更もあるという観点からも、最新の情報を得るためにも、計画相談事業所を利用し、利用計画を作成することがベストであると改めて実感しました。